

LOOK & LOOK VOL.22

辰野高校

平成19年11月16日
生徒会総務部
上田、巢山



辰野高校は、普通科と商業科がある学校！

今年で10周年 辰高フォーラム開催！！

辰高フォーラムは、いくつかのテーマを設けて生徒・教員・保護者・地域の方々が話し合う場ですが、今年で**10年目**になります。また、昨年から全校生徒が参加できるようにと、第1部は体育館で行われるようになりました。今年も10月27日(土)に開かれ、県内外から教員や生徒など196名の参加がありました。



↑分科会では、地域の方や保護者、校外からの参加者と共に、意見交換しました。

第1部では、情報経理部と図書委員会の合同発表があり**地域の課題**について研究してきた3年間の振り返りを行いました。第2部は分科会で、レポーターとして、生徒・教員・保護者・町の関係者・学校評議委員の方々に務めてもらいレポート数は43本に上りました。



1日目の全体会発表



分科会では激論が交わされました。

2日目は「開かれた学校づくり」全国交流集会 in たつのが町民会館を会場に開かれました。<フォーラム><三者協議会>について北海道から中国・四国地方まで全国各地から関係者が話し合いに参加しました。高校生の分科会では、辰高生と他校生(県内外の高校生)が意見交換を行いました。(写真右上)



生徒会長の栗林さんは、「参加者がとても多く驚きました。他校生との話し合いは学ぶことが多く、全校生徒が学校づくりに興味を持って参加できるようにしていくことが、辰高の今後の課題です。」と感想を語りました。

オープニングでは、桜陵太鼓と吹奏楽部が町の方々と共演しました。また昼食の弁当は、商業科の有志の企画開発した「**辰高生オリジナル弁当**」を販売し共に大好評でした。

沖縄修学旅行

私たち2年生は、10月2日から5日まで、4泊5日の修学旅行に行ってきました。沖縄といえば今年、社会科の教科書に集団自決が日本軍の指示で行われたかどうかで注目されました。そんな場所を実際に戦争を体験した人たちに案内してもらいお話を聞きました。戦争の悲惨さに触れ、平和の大切さを感じました。

また、空と海はとてもきれいで沖縄の自然を満喫しました。それと沖縄の人たちは親切で優しかったです。楽しい修学旅行になりました。



チャタンの浜辺で



万座毛をバックに記念写真



ステーキのお店が多かったです



首里城では、いにしへの
沖縄の歴史を学びました



平和の礎(いしじ)には、沖縄戦で亡くなった人の名前が県別に刻まれていました



ガマ(自然の洞窟)は野戦病院として使われ、日本軍や避難民が米軍の攻撃から身を隠しました



マリンスポーツは最高でした



楽しいひととき

